



地域安全ニュース

令和5年10月発行



家族を守っTelの日

第32回



:10月13日(金)「守っTelテーマ」

その声かけ 詐欺被害を防ぐ 最後のとりで

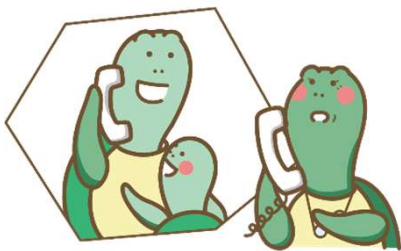


まわりの方の声かけにより、多くの特殊詐欺被害が防がれています！

令和5年8月末現在、特殊詐欺被害の認知件数は133件(暫定値)のところ、まわりの方が違和感を感じ、声かけなどを行ったことにより、被害を未然に防止した件数は308件(暫定値)と、多くの特殊詐欺被害を防いでます。

事例1 宇治市居住の高齢女性が、犯人に指示されるがままATMを操作していたところ、後ろに並んでいた方が、高齢者の様子に気づき銀行員とともに声かけを行って、還付金詐欺被害を防止しました。

事例2 京田辺市居住の高齢男性が、コンビニエンスストアにおいて、犯人に指示されるがまま電子マネーカードを購入しようとしたのですが、店員が利用目的を尋ね、架空料金請求詐欺被害を防止しました。



もしもし田 亀代
©京都工芸繊維大学中野研究室

いずれの事案も、被害者がまわりの方に素直に事情を説明したことが、詐欺被害に気づいた理由です。

犯人は、言葉巧みに被害者を不安にさせ、「嘘」をつくように指示しますが、家族や警察へありのままに相談することが、詐欺被害の防止につながります。

**「家族を守っTelの日」は家族を守る電話の日！
日頃の連絡で、多くの方が詐欺を見破っています！**



京都府警察本部 組織犯罪対策第二課 特殊詐欺対策室
代表電話 075 - 451 - 9111

